



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

怖いと思いました。

義三さんは本当に恐ろしい体験をしたと考えます。原爆資料館の女の人の人形の写真を見た時、義三さんは「きれいすぎる」と言ったり聞きました。私は驚いて声が出なかったのに……。

社会の授業でなんとなく原爆の恐ろしさは分かっていたかと思っていたのに、原爆先生の特別授業を受講し、私にはまだまだ原爆の本当の恐ろしさが分かっていなかった事を実感しました。

この原爆の恐ろしさを今、戦争をしているウクライナ、ロシア、太平洋に向けて核兵器を発射している北朝鮮やその他の国々に伝えて欲しい、伝えていきたいと思いました。このことが風化しないよう、私も周りの人々家族、友人に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1番最初に見た映像に衝撃を受けました。歴史の授業でも「原爆投下」という言葉をよく耳にしますが、実際には沢山の大切な人、家などを失ってしまうとても悲惨なことだということが今回の授業でよく分かりました。もう2度とこのようなことが起きてはいけないのだと思いました。池田義三さんは、17歳というまだ若々しい年齢で爆心地まで行って、あれから何十年たっても忘れず、インタビューで原爆投下のことを話せるということはそれほど悲惨なことだと分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/22

私は実際に原爆の事を学ぶために広島
に行ったことがありました。その時に、原爆
資料館、原爆ドーム、いれい碑を見ましたが、
この世のものとは思えないもので、絵などが
展示されておりました。また、原子爆弾の実寸
模型が置いてありました。それは3mしかないの
に、直径3.4km以上ある範囲に被害をあた
らしたのだと思うと、人の技術というのは、
良いものや便利なものにつかえる時もあるが、
14万人もの人の命をうばってしまうおそろしいもの
にもつかわれるのだと感じました。原爆先生が言っていた
ように、資料館のものは現実よりも生々しい
ものだと知れば、自分の思っているおそろしいという感
情というよりも、言葉では表せない気持ちかしたのが
はなれかとも感じようになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今日原爆先生の特別授業を受講して、改めて、原爆の悲惨さを痛感しました。今まで、自分で教科書が何度か原爆のことについて勉強してはいますが、初めてのことばかりでした。実際に原爆の時に広島にいた人達の普段は聞けないような貴重な話を聞いて、とてもたい、体馬食になりました。一番衝撃的だったのが原爆で"死んで"しまった、14万人のうち、12万人が"即死"できていないということです。即死"できていないということは死ぬまでの間、熱さや痛さに苦しんで"最終的には死んで"しまうという、とてもつらい経馬全をしているということです。このホウなことがもう二度と起ることないように、全国の人々が平和について考える必要があると感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

私は先生の話しを聞いて、命について自分なりに考えてみました。もし広島が悪天候だったら、他の人が亡くなっていたかもしれない。だけど命はいつ失うかわかりません。だけどそれは神様が必ず決めていていると思います。日本はこんな悲しいことを二度と起こさないために、被爆運動に参加し、唯一の被爆国として、全世界を平和に導かなければならないと思います。今、世界ではウクライナとロシアが戦争をしています。どこかの国が仲立ちに入れば終わると思います。私のかはまだまだ少ない力ですが大人になったら平和に貢献をしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

僕は今日、原爆先生の授業を受けて想像をはるかに超える事実を知りました。経験者の義三さんがおっしゃっていた「言葉や文章では表し切れない」にしても納得して、そして話を聴いてゆくうちに僕もだんだん悲しくなってきました。僕はいつもより深く戦争を感じました。そして同じ様な悲劇がくり返えられない様にねがいます。今回の授業では単に悲しいのではなく、どこが悲しいのが明確に分かった気がします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

なぜ広島県に原爆を投下したのが、
建物をこわしてしまふ原爆の破片が
（力、一つの原爆で死んでしまふ人たちの
救済など）をしようとあつたため原爆
のおそろしさなどを考えること
ができた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1回レポートで、言周べたことがあったので、
 知っていることも、少しだけあったが、知らない
 ことがほとんどだった。原爆ドームに行った
 時は、(つらい)としか感じた程度だった。
 今回の授業では、実際の映像などもあ
 り悲惨さがのこしと伝わってきた。

ぼく達の年代は、戦争について全く知ら
 ないので、このような授業が必要だと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう



ぼくは原爆先生の授業を受けてとても分かりやすかったです。その理由はビデオを見たり写真を見せてくれてその写真の説明をしてくれたからです。あとちょっとびっくりしたところもありましたが分かりやすかったです。よしろうさんの手紙を読んだりもしてくれていて分かりやすかったです。あとほんとうに分かりやすかったところは地図のどこの位置に空があるのか分かることがとても分かりやすかったです。ぼくは原爆のことがこの原爆先生の話を聞くまで空にも知りませんでした。この話を聞いてはこう原爆のことが分かるので誰かに話してみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

今日、原火暴の話聞いて、原火暴とは悲さんな
思いもあるものだと思った。また、よしごう
さんの話を聞いて、被火暴者の悲しみは、
なくなるものではないと、改めて思った。
そして、原火暴とはいけな物だと思った。
今日のお話を通して、感じたこと、思った
ことを大切に日々過ごしたい。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、戦争といふ怖さが分からない。でも、この特別
授業を受けて、戦争の怖さを少しでも知れたと思
います。戦後、78年も、た、た、今、戦争の怖さを知って
いる人は、また、少しと思う。でも、私は、もと、沢、山、の、人、に
原爆のことを知ってほしいと思った。怖さを知るためだけ
ではない。私は、皆に、自分が今、ど、れ、だ、け、幸、せ、な、あ、か、
を知ってほしい。毎日、三食、食べ、遊、ん、で、学、ん、で、
ま、さ、と、今、で、も、原、爆、の、せ、い、で、苦、し、ん、で、い、る、人、は、い、る、と、思、
う。だから、私は、今、学、ん、だ、沢、山、の、事、を、皆、に、つ、た、え、
て、い、き、た、い、と、思、う。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日原火暴先生の特別授業を聞いて改めて原子火暴の恐ろしさを実感した。原子火暴のえいきうで多くの建物が崩壊し、火暴者の皮膚がたまたま、多くの死者が出た。とおそろしいと思った。授業の初めて見たビデオで僕は戦争は善をうまず悪をうむものだと思いたい。あてはまらないものだと改めて思った。原火暴に熱線、衝撃波、放射線の三種類があるのを初めて知った。

最後の義三さんの取材のビデオを見る時に少し義三さんが悲しんでいた場面があった。原火暴のことを思い出すのがつらいんだなと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

これまであまり原爆の事を知らなかったのですが、今回、授業を受講して原爆の事や原爆の恐しさを知る事ができました。太陽よりも温度が1000℃高い原爆が落ちてくるのも、原爆の被害を受けて無残な姿になってしまった被爆者の方達も、舌やビデオで見たり聞いただけなのに身がうずいて止まらなかったです。改めて原爆の恐しさを知りました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

戦争や原爆について考えるとても良い機会となった。実際に戦争、原爆を経験された義三さんのお話は、感恨元深いものだった。原爆のとてもつよい破壊力を数字や写真で見ても、改めて悲惨なものだと思った。今日本では、77年間戦争はないがロシアとウクライナで戦争が起きているように他人事ではない。原爆を経験した日本が世界に戦争の悲惨さを伝えていくことが大切だと思う。



じゅごう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、とても悲しい気持ちになりました。実際、被害を受けた部分が多いと思います。

自分より不幸な人がいないと幸せを感じるようになってしまったと思います。

僕の思い出として、先生の話が日本に行っていました。

春に行っていたので、原爆に会いに行きました。そこで二回手を合わせお祈りをしました。

僕も先生の話に行くと二回手を合わせてお祈りをしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

2/22

まず改めて、戦争はいい物だと感じていたが
 に今日の特別授業を通して戦争はとてつぐな
 くて意味のないことだと感じました。さらにそれと多くの
 人が七くちうたとして受けなくて、くやしいことと
 思いました。ほくほ、大人にあってから、さらに子供
 たちに戦争は、とてもいいものなんよと云え
 いてあげんほく戦争はとてもいい人にほくたすに教
 えてくれたのでバに入りました。そして、このよから
 乙かちくちうたほくほくほくは戦争はくたすか
 くて多くの人の命もとてもいいことだから。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

2/22

私は原爆先生の特別授業をきいて、手のふるえがとまらなくなりました。私はこの授業をうけるまで、「原爆」というものが、どういうもので、どのような恐しい効果をもたらすのかなどを知りませんでした。でもこの授業をうけて、アメリカが撃った原子爆弾は24万人もの被爆者を出し、今も苦しむ人を出してしま、たとても恐ろしいものたということを知りました。また、被爆者だけでなく、そこにいた兵隊、回りの人たうも、苦しめたものたと思いました。

今、世界ではウクライナの戦争が問題とな、ていま、私は78年前の日本と同じようにならないように、今日の貴重な体験を回りの人に伝えたり、広島へ行、て原爆の恐しさをできるだけ感じたいと思、いました。

貴重な体験をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

広島や長崎に原爆が落とされた時の様子や状態を「はだしのゲン」で見たことがあります。その後、社会の授業などで、原爆について少しふれることは、あつたもののこのまで、ていねいに説明を聞くのは、初めてでした。私の身のまわりで起きていることとして認識・実感することは、難しいけれど、その時の様子を想像することはできます。少し想像しにくい内容ですが、きっと被爆者たちは、幸か、たり、苦しむ、たり、心の傷を負い、それをいやせないでいると思います。私たちの世代には、そういった原爆を経験した人たちは、少なくなっています。そして、被爆したわけではなくても原爆のおそろしさを、次の世代に伝えなければなりません。どうしても、体験したことがないと次の世代に伝えるのは難しいけれど、将来日本で、皆が幸せに生きていくためにも、この授業を受けることができ、良かったと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

・私は泣けるとか悲しいという感情はなく、
ただただ、怖かったです。

もし私がこの時代に広島にいたと
したら、たえられないと思います。

今、この時代に生きていて、私はとても
幸せだと思いました。嫌な事をされても
原爆の方がもっとつらいと思いました。

改めで私は、ご飯が食べられて、
家が暮らせて、健康でいられて

本当に幸せ者です。いま、戦争として
いるお国があります。原爆先生の話を
聞いて、一刻も早く終戦してほしいと
思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今の自分がこの戦争で何が出来るか
 として考えた。
 この戦争で平和や幸を成す
 きっかけになる。
 原爆の内爆した人がこの世に居ても少ないが
 この様な機会^{で戦争が}戦争の大きさや原爆の
 凄けんさがどれだけの人が亡くなったのかで実際に
 きていけるのかは、とても恐ろしいことだ^{改めて}
 思った。
 第二次世界大戦は、とても大い戦争で
 今このような戦争が日本や世界一歩も進まない
 ことが、自分の中ではとても幸せなことだ
 として感じる。
 改めて、戦争はとても怖いことだ
 思う。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

各前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受講して、なぜ原爆があるのかなど戦争なんてすめか、と思いました。

なぜなら原爆があると、多くの人か命を落とし、戦争をすれば、善良な人まで死んでしまからです。

僕はどうしたら戦争や原爆をなくせるか少し考えました。

その結果、国をなくし、全ての人が平等に暮らせるようにすれば良いと考えました。

平等であれば戦争をする必要がありませんし、死人が出ることもありません。

原爆先生、この考えを作るきっかけをくれて、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は、原爆先生の話を聞いてゴッソリ原爆は恐ろしいと思いました。ね、せんがしやうげき波・放射線は恐ろしい、ということは知っていましたが、どう恐ろしいのかという事は今日初めて知りました。そして、被爆した人はどんな思いだったのか何となくすべからず分かったと思いました。

この特別授業のタイトル「7000℃の少年」の意味は僕はこう思います。

エノラ・ゲイが広島に投下した「リトルボーイ」日本語に訳すと「少年」が地上600mで爆発した時の表面温度が7000℃であった。太陽の表面温度より高いものが、東京タワーの第二展望台くらいの高さにでき、ばくしん直下では焼き殺すように熱い空気が吹いた。

今でも原爆のせいで苦しんでいる人がいるため、二度とこのようなことがおきてほしくないと考えた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

被爆したら人間、どうなるんだろう?という疑問を戦争の本を読んだ時から持っていました。今回、原爆先生の特別授業を受講して私は答えを知りました。

「私がトラックに乗っていると被爆者達がボウイの手を差し出してその手を木が握って引き上げると被爆者の手の皮がズルッと落ちて被爆者はその苦しさに耐えきれず絶叫に近い悲鳴を上げていた」

と言っていました。私は、この原爆先生の授業を受講することに少し恐怖を感じました。なぜなら戦争という人と人が武器を持ち敵同士「人」を気づつけ合うことが私は嫌いだからです。

ですが私は原爆先生の話を聞いてそれは未来に向けてのメッセージだと受け取り戦争のない子供と大人がずっと笑顔で生きとける未来に私の手で出来るように頑張ります。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞いて、
残酷だなと、思いました。
体、全体がやけどで赤くなり、手は
ななめ前に出している写真を
見たときに、そう思いました。
そして、原子爆弾はおそろしく
こわいものだと、改めて思いました。
原爆先生、体調不良で完全には、
まかなお、ていないというなかで、
お話にきてくださって、本当に、
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講して、
原爆のおそろしさ・こおさ等を
改めて感じました。また、原爆
についてもくわしく分かり
ました。原爆先生の表現で、
分かりやすく、おそろしさ・こおさ等を
強く感じました。この
ようなことから、原爆のこおさを
知り、「ぜったいにしてはいけなし」
「いみがない」と思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて、
 原子爆弾のおそろしさを知りました。
 まさかこんなに原爆投下後
 こんなにつらくて、原爆がドロドロする
 ということを聞いて、原爆がおそろしくなりました。
 もし自分がこの時代にいて、
 兵隊さんになっていたら、
 すぐに逃げて、自分のことは何もないと思いたいです。
 そう思うと、義三さんは
 強くて、勇気のある人だと思いたいです。
 そうすると広島や長崎の人々へかわいそうだと思いたいです。
 しかも広島の人口40%の人が亡くなったと知り、
 戦争はおそろしく怖くなると思いました。
 このように僕たちもまだ、広島の人々へ
 今幸せに生きているのは、
 兵隊さんのおかげだと思いたいです。
 原爆先生の授業を聞いて、
 すごく勉強になったし、原爆のおそろしさと、
 戦争の怖さをすごく伝えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いた時、義三さんの物語を聞いて、
非常に悲しい気持ちになりました。そして、戦争はしてはいけない
と改めて感じ、今、平和でおくまていられること事態が幸せ
なのだなと感じました。そして、大人になっても原爆先生の話を
思い出して、平和とは何なのかということを考えたいと思っ
ました。今、ウクライナで戦争をしています。この戦争以降、また
新たに戦争がおこらないといいなと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の話を聞いて、言葉に表せられないようなことを感じました。+
 らに戦争を一度もしてはいけないと思いましたが、あの核爆^{じゆこう}がみただけで、強力
 な兵器を使っているだけで、多くの功^{こう}を付けているところは火山死^しんで
 行くのと、強力な兵器を使っても、世界中が騒音が増えていく
 だけだと思えます。それと、広島^{ひろしま}の話を聞いて、おこのお話を是非見たい
 です。僕はこの話を、忘れないようにして、未来の人に話せるようにしてい
 たいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の非常さを学びました。今僕はとても寒い、というが寒気が止まりません。あの町に行く「人間」ではない「人間のスケッチ」に心を打たれました。「人間」とはどういうものなのかを考えられました。アメリカのチベット大佐の母親見の名前が「エラ・ゲイ」、そして爆撃機の名前も「エラ・ゲイ」であることに皮肉を感じました。僕は原爆で被爆者人々には何とも言えない苦しみがあったと思います。僕は原爆をだれも幸せにできないと考えます。最後の義三さんの原爆資料館を言われた際際の時に言った、「干し草」という言葉と最後のビデオの「現実と記録」という言葉で、やはり戦争は体験した人にしか分からない苦しみがあるんだなと思いました。最後に、もう二度とこんなことは起きたくないと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

Large empty area with horizontal lines for writing.



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

Large empty area with horizontal lines for writing.